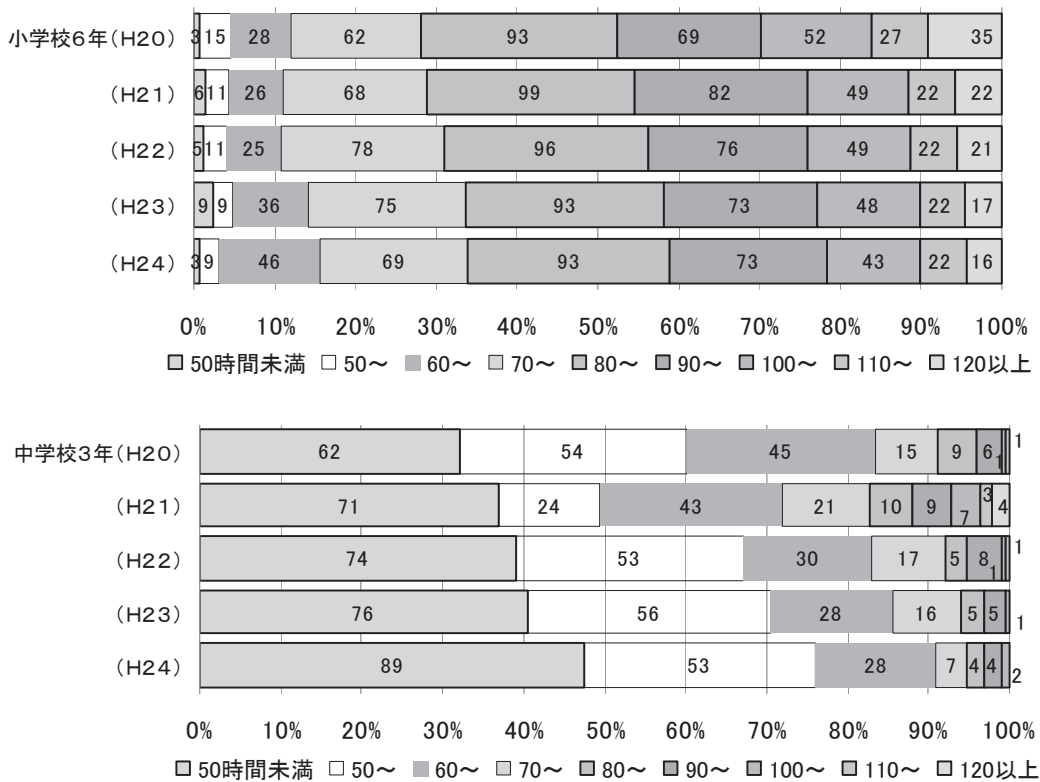


(2) 長野県・地域を学ぶ体験学習

現状と課題

- 地域や学校の特色を生かしたカリキュラムや、長野県や地域のよさを子どもたちに伝えることなどが求められており、長野県の特徴やよさを学ぶことが課題となっています。
- 学校行事や子どもたちの体験的活動の機会が減少するとともに、体験的活動と教科学習等との関わりやその評価が必ずしも明確になっていない状況があります。
- 子どもたちの戸外遊びや集団活動が減り、運動能力の低下や、自分たちで考えて遊ぶ想像力、子どもたち同士の人間関係形成力等が低下しています。

図2-(2)-① 指導計画における学校行事の年間授業時数毎の学校数の推移



教学指導課「学校経営概要のまとめ一小・中学校編」

**成果目標**

- 子どもたちが豊かな自然や地域の文化を体験する活動に参加できるようにします。
- 子どもたちが郷土に誇り・愛着をもてるようにします。

**測定指標**

測定指標項目	現状値	平成29年度の目標	備考
「今住んでいる地域の行事に参加している」と答える児童生徒（小6、中3）の割合	小学校 86.8% 中学校 56.6% (平成24年度)	小学校 90.0% 中学校 60.0%	文部科学省「全国学力・学習状況調査」

**主な施策の展開**

長野県・地域を学ぶ体験学習を推進するために、次のような取組を進めます。

① ふるさと教育の推進

- 長野県の豊かな自然や地域の文化にかかわる体験的な学びを充実させるために、地域教材を扱った事例等の整備、提供に取り組みます。【**教学指導課**】
- 県内の歴史や文化、地域課題等を学ぶ拠点づくりと情報提供を推進します。【**文化財・生涯学習課**】



小学生登山

② 自然体験学習、環境教育の推進

- 子どもたちの学ぶ意欲や自然に対する興味・関心を高めるための環境教育や、自然とのふれあい活動を推進します。【**教学指導課、文化財・生涯学習課、環境政策課**】
- 自然を愛する心情を育むとともに、自然の不思議さやすばらしさを実感できる教育を推進します。【**教学指導課**】
- 環境学習に主体的に取り組む「こどもエコクラブ」\*などの活動を、関係団体との連携を図りながら支援します。【**環境政策課**】
- みどりの少年団\*活動や木育\*などの自然に親しみ、利活用しながら学ぶ活動を通じて、ふるさとの自然環境の大切さを理解する心を育みます。【**県産材利用推進室、森林づくり推進課**】